

令和4年12月14日

公立大学法人秋田公立美術大学

## 公立大学法人秋田公立美術大学理事長予定者の選考について

公立大学法人秋田公立美術大学の現理事長の任期が令和5年3月31日をもって満了となることから、本法人の理事長選考会議において、次期理事長予定者の選考を行い、理事長候補者2人のうちから、北郷悟氏を理事長予定者として選考し、令和4年12月13日付けで秋田市長へ理事長任命の申出を行いました。

なお、公立大学法人秋田公立美術大学理事長は、定款の規定により、秋田公立美術大学の学長となります。

### 1 理事長予定者

- |          |   |
|----------|---|
| (1) 氏名   | 北郷悟 (きたごうさとる)   |
| (2) 生年月日 | 昭和28年3月29日 (69歳)  |
| (3) 略歴   | 昭和54年3月 東京藝術大学大学院 卒<br>平成3年4月 新潟大学教育学部助教授<br>平成8年10月 文化庁在外研修イタリア・ミラノのブレラアカデミア美術学校留学<br>平成9年4月 東京藝術大学美術学部彫刻科助教授<br>平成15年4月 東京藝術大学美術学部副学部長<br>平成19年4月 東京藝術大学美術学部彫刻科教授<br>平成21年4月 東京藝術大学理事・副学長・教授<br>平成28年4月 東京藝術大学学長特別補佐・教授<br>令和2年3月 東京藝術大学を退官 (現在同大学名誉教授) |



### 2 選考方法など

#### (1) 選考の方法

理事長選考にあたっては、「人格が高潔で、学識が優れ、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる能力、法人の経営管理能力を有する者」という視点に基づき、所信表明書、履歴書による書類審査に加え、所信表明および面接審査を行った上で最終選考を行いました。

#### (2) 選考理由

北郷悟氏は、東京藝術大学の理事・副学長、学長特別補佐として大学経営に豊富な経験を有するとともに、上野文化の杜新構想実行委員会会長などの社会貢献活動にもつとめられ、専門の彫刻分野においては多くの国際美術展へ参加するなど、グローバルな活躍により国際的にも高い評価を受けています。

また、2011年から秋田公立美術工芸短期大学4年制大学設置準備委員とし

て秋田公立美術大学の設置に携わり、開学後も今日まで経営審議会委員を務めるなど、本学の基本理念や目指す方向性についても深く理解していただいております。

令和5年度に開学10周年を迎える本学にとって、北郷氏の豊富な経験と優れた学識によるリーダーシップの発揮は、今後の法人および大学の運営や発展に極めて有益であり、理事長として適任と判断しました。

### 3 次期理事長の任期

令和5年4月1日から令和9年3月31日まで（4年間）

### 4 任命

理事長の任命は、法人からの申出に基づき、秋田市長が行います。

(参考)

#### ○ 理事長選考の経緯

令和4年6月28日	第1回理事長選考会議
9月27日	第2回理事長選考会議
10月11日	理事長候補者の選考について公示
10月12日	推薦、立候補の受付開始（11月12日まで）
11月24日	第3回理事長選考会議（書類審査）
12月12日	第4回理事長選考会議（所信表明、面接）
同日	第5回理事長選考会議（最終選考）

問い合わせ

公立大学法人秋田公立美術大学

事務局総務課 工藤

電話 018-888-8100

FAX 018-888-8101